

CAR No.34&35&36

スーパーFJ

アルビレックス・レーシング・チーム

PRESS RELEASE

Beyond

2012/3 /25



スーパーFJ ツインリンクもてぎシリーズ 第 1 戦

3月25日(日) 予選・決勝

ロードコース 1LAP=4.801km

天候：くもり コース：ドライ 出走：22台

ドライバー：大久保一成 (AlbirexRT エンドレス #34)

太田達也 (アルビ RT 玉三郎 EDMoty 岩本 #35)

湊 雅之 (アルビ RT 玉三郎 Dream. #36)

決勝結果 : 太田選手 12位

大久保選手 13位

湊選手 14位

### ■3月24日(土) フリー走行

走行本数は3本が予定されていた。しかし、朝から雨となり、翌日の決勝はドライでのレースとなる可能性が高かったため、1本目の走行は取りやめに。2本目、降雨量が少なくなってきたところで走行を開始する。

3本目に入るころには太陽が顔を出し、路面もドライに転じていくこととなった。そのタイミングで湊選手と太田選手はニュータイヤを投入、その感触を確かめる。大久保選手は中古タイヤで走行し、新品タイヤを温存することにした。

3本目の路面はほぼーフウェット状態だったが、走行を重ねるにつれ走行ラインを中心に路面は乾いていき、ドライタイヤ装着車のタイムが伸びていく。結果湊選手、太田選手は中団グループ、大久保選手はそれよりやや遅いながらも中古タイヤでその2人に近いタイムを記録し走行を終えた。

### ■3月25日(日) 予選

10時20分予選開始。予報どおり天候は回復し、各車ドライタイヤでコースイン。

1周終了時湊選手は5番手を記録するが、他車がタイムを更新していく中、太田・大久保両選手含め中団グループに埋もれてしまう。

残り 5 分となったところで湊選手は 4 番手をマーク。更なるタイムアップが見込まれたが、直後にまさかのガス欠。最終的には 7 番手と 0.049 秒差の 8 番手にとどまった。

他チームから移籍してきた大久保選手、今回がレースデビューとなる太田選手もタイムが伸び悩み、結果それぞれ 13 番手、14 番手から決勝を迎える。

### ■3月25日（日） 決勝

14 時 50 分、シグナルがブラックアウトし決勝レーススタート。それぞれ無難なスタートを決めるが、8 番手スタートの湊選手はインを刺され 9 番手、さらにその隙を衝かれ 10 番手にまでポジションを落とすことに。結果、ラップタイムで劣る車両にひっかかる格好となり、ペースが上がらないまま周回を重ねていく。

そして 7 周目、3 コーナーでコースからはみ出してしまった湊選手は 15 番手にまで後退。13 番手からスタートし、レースデビューを好結果で終えたい太田選手、その実力を証明したい 14 番手大久保選手に続いてコースに復帰、走行するもそのままチェッカー、レース終了となった。

レース後に上位 1 台が失格となり、それぞれ順位が 1 つ繰り上がった。

#### ○大久保選手コメント

自分の中では表彰台を狙っていましたが、予選結果で自分のレベルがわかりました。今日できなかったところを 1 つ 1 つ潰して、次のレースではもっと上位を狙いたいです。

#### ○太田選手コメント

予選はあまりよくなかったのですが、決勝に向けて運転の仕方を全体的に変えたら予選よりタイムが上がって、他のドライバーとバトルできました。次はもっと上を目指してがんばります。

#### ○湊選手コメント

久しぶりのレースでした。表彰台を狙っていましたが、予選が予選だったので、決勝はできるだけポジションを上げていこうと頑張りました。次はまた表彰台を狙っていきます。

#### ○中村監督コメント

残念の一言に尽きます。予想以上に周りが速くなっていました。1 年が見えたので、もっと上に上がれるよう努力いたします。







 Nankai Plan Co.,Ltd.



鈴木会計  
埼玉・川口  
<http://www.tkcnt.com/sds>

